

伊達宗城 宗城 歌人。文政元年八月一日江戸生れ、明治二十五年十二月二十日歿（二八八一九二）。舊字和島藩主。字子藩、通稱龜二郎、知次郎、兵五郎。號南洲、藍山。旗本山口直勝の四男、伊達宗純むねただの養子。高野長英、大村益次郎を招いて西洋兵學を研究、藩兵の洋式訓練を實施するなど藩力の強化に努めた。隱居後も朝幕間の調停（喜）、王政復古後は議定兼外國事務總督、外國官知事等を歴任した。

歌集『竹のひとぶし』全二冊（高崎）止風選、明治三十一年十二月二十日吉川半七刊）。また養父宗純の『百歳祝賀詞集』『筆林集』（明治二十二年十一月十五日伊達宗城編刊）を作った。